



飛騨高山 めでた通信

Vol. 11 令和4年 春号

向春の候、みなさまどうお過ごしでしょうか。

日頃より、飛騨高山公式ファンクラブ「飛騨高山めでたの会」の活動に対し、ご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。令和2年度以降、コロナ禍ということもあり、対面で会員の皆さまとお会いできる機会創出ができていなく、市長の國島をはじめ、事務局員一同寂しい気持ちでいっぱいです。

令和4年度は、対面でみなさまとお会いできる機会をぜひ創出していきたいと考えています。

今回のめでた通信では、事務局からの書連絡と、高山市の1年間の出来事を記載しております。

少しでも、飛騨高山に触れていただき、想起していただけますと幸いです。

飛騨高山めでたの会 事務局

情報発信ツール LINEの導入について



昨年、会員のみなさまへアンケートをご協力いただいたところ、インターネットでの情報共有を可とされる方々が大半を占めていたため、タイムリーに情報発信ができる手段として、飛騨高山めでたの会専用のラインアカウントを開設しました。今後、情報発信はLINEを通して送らせていただきますので、左記QRコードを読み取っていただき、みなさまのLINEでの友達登録をお願いいたします！

アカウント名：
飛騨高山めでたの会
アカウントID：
@414kagkc
※QRコードが読み取れない場合、IDにて検索いただきますようお願いいたします。

※めでたの会会員の方限定の市からの一方的な情報発信ツールとなります。
会員の方以外へのアカウント共有は控えていただきますようお願いいたします。
※LINEでの情報取得が困難な会員様につきましては、定期的に市HPに情報をアップしますので、そちらをご確認いただきますようお願いいたします。

移住定住に関するInstagramの開設について

飛騨高山移住定住サポートセンター(高山市ブランド戦略課)では、飛騨高山の暮らしや慣習を紹介する公式Instagramを始めました！



移住に関する情報、高山の人、物、自然など、高山市の暮らしの魅力を紹介し、高山で暮らしてみたい人と、高山に暮らしている人をつなげます。
「#飛騨高山暮らし」として紹介していきますので、ぜひフォローしてください！
このアカウントのほか、「#飛騨高山暮らし」を使った投稿にも注目ください。
飛騨高山移住者ネットワーク「ツラッテ」会員の皆さんが、高山市の毎日の暮らしについて投稿してくださっています。

高山市ふるさと納税のご紹介

2021年1月～2021年12月までの高山市への寄附件数、寄附金額 **79,030件 2,105,680,750円**
おかげさまで、全国の寄附者の方から高山市を選んでいただき、昨年比2.5倍を超える多くの寄附をいただきました。



飛騨牛をはじめ、飛騨牛カレーや、飛騨高山の大自然で育まれた農産物や果実、また、飛騨の匠の技が光る伝統工芸品、木工製品、そして地酒、観光宿泊券など、幅広い分野のお礼品を高山市内の事業者から提供していただいています。

昨年末より、楽天トラベルで利用可能なトラベルクーポンの導入など、宿泊に関する返礼品の充実も図っています。高山市へお越しいただく際は、ふるさと納税のご利用をぜひ検討してみてください！とはいえ、中々、コロナ禍ということもあり、来られないこともあります。その際は、ぜひ、上記産品をお選びいただき、飛騨高山の味、質を感じてください！

高山市ふるさと納税サイトはコチラ

楽天	チョイス	ふるなび	さとふる	三越伊勢丹

令和3年の高山市はこんなことがありました

2021

主な出来事

新成人を祝うつどいを延期(1月1～3、10日)

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて5月に延期

岐阜県知事選挙(1月24日)

投票率58.86%

みんなで応援商品券販売(2月22日～4月30日)

過去最大のプレミアム率100%の商品券を発行(2回目)

おくやみ窓口開設(3月1日)

死亡届に伴う手続きをワンストップで行う窓口を開設
医療従事者への新型コロナワクチン接種開始(3月8日)

広報たかやまをリニューアル(4月1日) 📷 ①

情報を毎月1回(1日発行)にまとめてお知らせするとともに、より見やすくなるように紙面をリニューアル

福祉サービス総合相談支援センターを拡充(4月1日)

障がい児者相談と生活困窮者相談の支援体制がさらに充実

東京2020オリンピック聖火リレー(4月3日) 📷 ②

陣屋前広場から駅西交流広場まで、15人の聖火ランナーがオリンピック聖火をつないだ。

新成人を祝うつどい(5月2日、3日) 📷 ③

延期となっていた新成人を祝うつどいを、式典時間の短縮やオンライン配信の活用など、感染予防対策を講じて開催

議長に中箴博之さん、副議長に伊東寿充さん(5月11日) 📷 ④

市議会5月臨時会が開催され、議長と副議長を決定

SDGs未来都市に選定(5月21日) 📷 ⑤

SDGsの達成に向けた優れた取り組みを提案する都市として国から選定

*SDGsとは

国連サミットで採択された世界共通の国際目標のことです。「誰一人取り残さない」持続可能でより良い社会を実現するために17の目標を定め、2030年の達成を目指しています。



📷 ① 4月号からリニューアルした広報たかやま



📷 ② 聖火をつないでポーズをとる聖火ランナー



📷 ③ 画面越しに再会を喜ぶ新成人の皆さん



なかおさひろゆき
中箴博之 議長



いとうひさみち
伊東寿充 副議長



SDGs(持続可能な開発目標)のロゴ

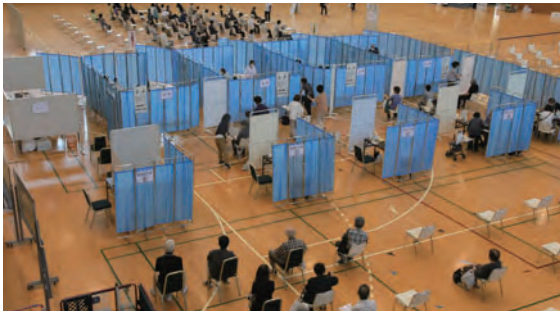


📷 ⑤ SDGs 未来都市の選定証を持つ國島市長

ヒットネットTV「ハイ市長です」の番組をYouTubeで配信しています。
國島市長が令和3年を振り返る番組をQRからご覧いただけます。



皆さんと一緒に乗り越えた一年



6 感染対策を徹底したワクチン接種会場



7 復旧開通した乗鞍スカイライン



7 乗鞍スカイラインの復旧開通を盛大にお祝い



8 両市の交流や観光振興などの共同宣言に署名



9 聖火を起こす機材などを製作した高山工業高校生徒の皆さん

新型コロナワクチン集団接種開始(5月23日) 6

高齢者からの集団接種を開始。11月末までに市民の90%が接種完了

合同緊急アピール(5月29日)

感染拡大を受け、飛驒地域3市1村の首長と飛驒管内病院関係者が合同記者会見を開催し、感染予防を啓発

飛驒高山移住定住サポートセンターオープン(6月21日)

移住に関する情報や支援をワンストップで提供しサポートする窓口を開設

乗鞍スカイライン復旧開通(7月22日) 7

令和2年7月豪雨により被災した乗鞍スカイラインが片側交互通行により復旧開通

姉妹都市提携50周年(8月1日) 8

姉妹都市の長野県松本市との提携50周年を記念し、乗鞍岳の畳平で式典を開催

東京2020パラリンピック聖火フェスティバル高山市採火式(8月13日) 9

高山工業高校生徒が製作したトーチと弓切り式の火起こし機を使用して、聖火をランタンに収めた。

衆議院議員総選挙(10月31日)

投票率70.05%

市制施行85周年(11月1日)

市政の発展に貢献された76人・4団体を表彰

市教育研究所のリニューアル(11月26日)

教職員の研修の充実やオンライン会議、であい塾のICT環境をサポートするために事務室や相談室を移転



令和4年の予定(主なもの)

- 第10回飛驒高山ウルトラマラソン(6月12日・ビッグアリーナ)
- 市消防操法大会(6月19日・夏廐グラウンド)
- 第12回全国和牛能力共進会(10月6日・鹿児島県)

* 新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期または変更となる可能性があります